



株式会社デンソーセールスの巻

【お話を伺った方々】 ■経営企画部 小津英也さん、中村秀樹さん、
有賀靖晃さん、藤井志保さん

【聞き手】 認定NPO法人ぱれっと 理事長 相馬宏昭【記事作成】 たまり場ぱれっと 吉岡悠真

企業訪問第7回は「株式会社デンソーセールス」様(以下、デンソーセールス)です。販売のきっかけから、企業独自で取り組んでいるCSR活動、今後目指す社会貢献活動の展望などをお聞きしました。

●ぱれっととのつながり

《相馬》そもそものつながりは？

《藤井》2006年に知的障がい者のバスケット大会に参加した際、おかし屋ぱれっとが販売をしているのを偶然見かけ、そこでクッキーを買ったのがきっかけでした。弊社でもクッキーを贈呈品で扱っていたこともあり、後にぱれっとへ注文をお願いするようになりました。

《相馬》現在では、主に毎年12月のクリスマス販売会で、クッキーをたくさん買って頂きありがとうございます。

《藤井》弊社で販売会をはじめ、もう5年経ちますね。毎年来て頂き、ありがとうございます。

●独自の社会貢献活動

《相馬》エコキャップ(ペットボトル回収)をはじめとした環境保全など、さまざまなCSR(※)活動を行なっていますね。

《藤井》弊社では、支社が全国各地にあるため、エリアごとに独自の活動を行なっております。例えば、芋焼酎づくりのお手伝いや子どもの支援プログラムなど、弊社のCSR活動は障がいのある方に限らず、内容は多岐にわたります。

《小津》さらに今後は、全社で同じような取り組みをしていければと考えております。ちょうど先日、社員に社会貢

献の意識調査をはかるためにアンケートも実施致しました。

《相馬》CSR活動を社内風土的に広めようと、積極的に動かれているのですね。

《小津》CSR(企業の社会的責任)という言葉は、広い意味があるのですが、弊社では「コンプライアンス」・「リスクマネジメント」・「社会貢献・社内風土づくり」をCSR活動の3本柱に置き、各部署で担当・推進しております。今年は、会社のさらなるブランド力向上も考え、全社横断的に社会貢献活動にもっと取り組んでいこうと考えております。

《相馬》全社員に対して、それらを推進する主な目的は、何でしょうか？

《小津》弊社では「AS無くしてCSなし」という言葉をスローガンとして掲げております。私たちは、社員の満足度をAS(Associate Satisfaction: 同僚の満足度)と表現しており、顧客満足度(CS: Customer Satisfaction)を高めていくには、社員が自分の会社に誇りを持ち、満足をしていないと達成できないと考えております。そのために、いろいろな施策を講じており、人事制度もその一つなのですが、風土的な面では、「あいさつ運動」やご家族を呼んで行なう「ファミリーデー」、懇親会等を実施していま

す。人づくりという面で、これらも CSR の一環と考え、取り組んでおります。

《相馬》私たちが企業へ販売に何うと、それぞれに会社の雰囲気を感じます。雰囲気の良い会社は、売り上げもおかげさまで良いです。仲間づくりや社内の雰囲気は、結果的に商品・サービスの質に影響しますね。私たち、そして福祉業界でも参考にすべき点であると感じます。

《藤井》やはり「つながる」がキーワードで、仕事やその他の活動において、“つながるチカラ”の強さを実感しています。

《小津》職場環境、上司部下の関係性、コミュニケーションは非常に重要です。

《相馬》結果的に、社員の職場定着率向上にもつながりますね。

《小津》はい。おかげさまで、離職率も低い水準を保っています。

●障がいのある人と共に働く

《藤井》障がい者雇用は、現在2%に満たない状況で、課題の一つであります。採用計画自体が、生産性に重きを置き、障がい者も一人区ととらえていたため、どうしても経験値、スキルの高い人に絞られてしまう傾向がありました。そこで近年、採用計画を改め、計画外での採用も取り入れ、17年度は2%越えを目標に雇用率を上げていきたいと思えます。

《小津》また、デンソーグループとして、「デンソープラッサム」という社内メールや清掃を請け負う特例子会社も昨年設立、今年から操業を開始しております。

《相馬》他社様では、障がい者雇用の定着率向上が課題となっております。

《小津》それも課題の一つですね。対策としては、入社後のギャップを無くするための教育であったり、定期面談といった仕組みづくりを検討しています。

●今後の展望について

《藤井》デンソーでは、プロボノ(※)・プログラムを数年前から行なっております。自立支援を考えた時に、専門的なスキルや知識を持った方による指導・サポートを通して、本人もその体験から学びを得て、視野を広げられると考えております。そのため、デンソーセールスとしても、積極的に今後取り組んでいきたいと思っております。

《有賀》弊社社員のなかには、楽器演奏できる方などもいて、ぱれっとさんと何か専門性を生かせるイベントが行なわれていたりしますか？

《吉岡》余暇活動支援事業で、休日や平日夜間等に様々なイベントを開催しております。専門性を生かした体験イベントや教室なども行なっているので、販売以外での関わりとして、是非ご一緒できたらと願っております。

《小津・有賀・藤井》今後は、販売会の回数を増やしたり、違ったカタチでも関わりが持てればと思えます。

《相馬》こちらこそ、今後とも是非宜しくお願い致します。本日は、お忙しい中ご協力頂き、ありがとうございました。

(※)プロボノ…スキルや経験を生かして社会貢献するボランティア活動全般のこと。

【取材を終えて】デンソーセールス様では、全社を挙げて全国各地で、様々な社会貢献活動をしていることがわかりました。「つながり」を基点に、人間関係や風土づくりも CSR 活動の一環ととらえ、積極的に社員を巻き込むチカラ強さと実現性の高さを感じました。(たまり場ぱれっと 吉岡悠真)